

好評発売中

●日本保育学会創設三十周年記念出版

保育学の進歩

日本保育学会編著

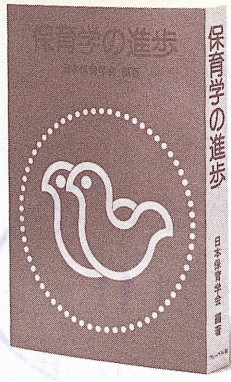
A5判544頁／定価2700円

多数の執筆者による本書は、「保育学論集」の性格をもつとともに、編集方針にそう執筆がなされているため、わが国の保育学の進歩について系統的な知識が概論的に理解できるものとなっている。

また、一つ一つの章(あるいは節)は、各執筆者によるユニークな力作となっており、同時に、執筆者自身の研究はもとより、従来の研究、文献の概況、将来の展望、その他に触れられており、保育学の入門書としても役立つものとなっている。……(本書あとがき)より抜粋

●本書には、次の先生方が執筆されています。

- 山下俊郎・梅根 悟・莊司雅子・岩崎次男・林信二郎・岩田陽子・小川正通・村山貞雄・水野浩志・高野勝夫・渡部 晶・津守 真・城戸幡太郎・児玉 省・千葉康則・黒田美郎・平井信義・浦辺 史・萩原元昭・大戸美也子・本田和子・森 重敏・穴戸健夫・金田利子・島田俊秀・佃 範夫・舟木哲朗・海 卓子・森上史郎・近藤薫樹・牛島義友・大場牧夫・西本 脩・友松諱道・上野辰美・藤田復生・高橋さやか・黒田成子・鈴木信政・日名子太郎・乾 孝・守屋光雄・梶田勲一・岡田正章・小川信子・松村康平 (執筆順)



好評発売中

●保育学年報一九七七年版

園生活の環境づくり

日本保育学会編著

A5判228頁／定価4000円

「園生活の環境づくり」のテーマに公募された七編の論文が掲載されている。そしてさらに、

- (1)園生活の環境づくりのとらえ方
- (2)環境としての保育者と園庭遊具
- (3)園生活の環境を生かした保育実践の三つに再編成されている。

いずれも、園生活の環境をどう捉えたらよいか、という原理面にとどまらず、保育者や遊具が環境という見地から採りあげられており、さらに保育環境を生かした保育の実践が具体的に考えられている。

